

挨拶 総務省 ICT 街づくり推進会議座長 岡素之（住友商事特別顧問）



マイナンバーカードを活用しましょう！

私はこの 6 年間、総務省の ICT 街づくり推進会議の座長を務めており、ICT を防災、交通、教育、観光などの産業促進、地産地消、効率的な行政サービスなど様々な分野で活用し、そして何より ICT を利用することにより市民の皆さんの生活における利便性、安全性向上が図れるように取り組んで参りました。

スマートフォンを含む ICT は便利なツール、道具です。その道具をより便利に活用するために、皆さん是非マイナンバーカードを取得して頂ければと思います。

このマイナンバーカードは、今後、生活のあらゆるステージで本人確認が必要な時に使われるようになります。

既にマイナンバーカードを使うことにより、コンビニで住民票を取得したり、ネットで確定申告を行うことが可能になっています。来年からはマイナンバーカードを健康保険証としても利用出来ることが決まっており、引き続き診察券やお薬手帳としての利用も予定されています。

更には災害時、マイナンバーカードを持って避難すれば、避難所の受付で同カードをかざすだけで、誰が何処に避難したのか瞬時に把握すると同時に、例えばその人がどんな薬を服用し、その手持ちの薬がいつ頃必要になるのかなどが ICT で簡単に管理出来るようになります。

皆さん、是非 ICT を生活に便利に利用して頂ければと思いますが、そのための本人確認に今後益々必要となるマイナンバーカードを是非取得頂ければと思います。ありがとうございました。